

平成20年度

事業計画書

横浜市飯島コミュニティハウス

栄区区民利用施設協会

横浜市飯島コミュニティハウス平成20年度事業計画書

○ 申請団体に関すること

(ア) 申請団体の経営方針について

(イ) 申請団体の事業実績（活動実績）について

(ア) 当団体の経営方針について

- ① 地域住民のだれもが気軽に利用することができる施設、「また、利用したくなる施設」を目指す。
- ② 区民の自主的な活動の支援を通して、地域住民の相互交流を深めるなど、地域コミュニティの醸成を図る。
- ③ 区民ニーズに応え、公共的かつ公平性を担保するとともに、利用者サービスの向上に努める。
- ④ 行政サービス等への積極的な協力体制を図る。
- ⑤ 施設管理・会計経理等、当施設協会が一体的に行うことで、経費を節減すると共に、管理費の縮減を図る。

(イ) 当団体の事業実績（活動実績）について

栄区区民利用施設協会は、平成7年4月1日に設立し、平成20年度は地区センター3館・老人福祉センター1館・コミュニティハウス4館・こどもログハウス1館の9館の管理運営を、職員106人で実施いたします。

そして、地域に密着した運営を図り、利用者サービスに努めます。

また、自主事業につきましても、利用者のニーズに合った講座等を実施するなどして、平成18年度の利用実績は442,044人となっております。

○ 飯島コミュニティハウスの管理運営に対する基本理念に関すること

(ア) 飯島コミュニティハウスの管理運営を希望する理由について

(イ) 申請団体におけるコミュニティハウス管理運営の位置づけについて

(ウ) 栄区の特徴や飯島コミュニティハウスの設置目的と運営への反映の考え方

(ア) 飯島コミュニティハウスの管理運営を希望する理由について

栄区区民利用施設協会は、平成7年4月1日より12年間にわたり、公の施設である区民利用施設を管理運営してきた実績があります。

「区民に利用しやすい施設」を常に考え、利用者のより一層の拡大を図るため、自主事業を通して形成された自主グループの育成を支援し、地域コミュニティの醸成に寄与してまいりました。

すなわち施設管理のノウハウを持ち、「区民利用施設の管理運営」そのものが栄区区民利用施設協会の使命であると考え、管理運営を行います。

(イ) 当団体におけるコミュニティハウス管理運営の位置づけについて

西部方面には従来から豊田地区センターしかなく、地域住民が永年待ち望んでいた施設であります。

飯島コミュニティハウスは学校施設活用型でない、栄区で初めてのコミュニティハウスでありますので、できてよかったと思われるような管理運営を目指しています。

当施設協会としては、今まで管理運営をしてきた地区センター及びコミュニティハウスの実績を生かすとともに、他施設とも連携を図りながら、「利用者サービスの向上」を図っております。

(ウ) 栄区の特徴や飯島コミュニティハウスの設置目的と運営への反映の考え方

栄区は18区の中で面積は15番目に位置し、人口は西区についで2番目に少ない区であります。

栄区は、清掃活動等ボランティア活動が活発であるとともに、安全快適な街づくりを推進するために、防災対策及び防犯対策の充実の力を注いでいることが特徴です。

また、近年、急激に少子高齢化が進み、「高齢者の生きがいの場づくり」が重要なテーマであります。

地域住民が熱望していたコミュニティハウスでありますので、幅広い年齢層や様々なニーズに対応し、異世代交流をも推進できる多彩な事業を展開するとともに、自主事業を通して形成された自主グループ支援等を図ってまいりたい。

- 飯島コミュニティハウスの管理運営に対するニーズ等の把握に関すること
 - (ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方
 - (イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方
 - (ウ) 他施設との連携について

(ア) 地域の特徴のとらえ方と、運営への反映の考え方

飯島コミュニティハウスは、栄区の西部方面に位置しており、近隣には豊田地区センターがあるが交通の便はあまりよくなく、大船と戸塚を結ぶバスが利用者の主な交通手段であります。

周辺は集合住宅と戸建て住宅が混在し、比較的緑も多く、寺院・神社が点在した地域であります。

近隣の豊田地区センター等とも連携を図りながら、地域の特徴を捉え運営に反映させてまいりたい。

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

地域ニーズについては、地域の代表である町内会組織等の代表者からなる「委員会」を組織し、種々協力を頂くことにより、把握しています。

また、利用者ニーズについては、コミュニティハウスの利用者からなる「利用者会議」を定期的を開催することにより把握するとともに、自主事業の受講者から「アンケート」の協力、更に「利用者の声」の箱を館内に設置するなどして、広くニーズの把握に努めることにより運営に反映させてまいります。

(ウ) 他施設との連携について

近隣にある豊田地区センターは「地区センターまつり」等、新旧住民が一体となって活発に行われています。

そこで豊田地区センターはもとより、他のコミュニティハウス等とも連携を取りながら、地域に溶け込んだコミュニティハウスの運営を図ってまいりたい。

また、当施設協会が管理運営する施設の「施設長会議」を毎月開催しているので、他施設との連携も積極的に図っています。

○ 飯島コミュニティハウスでのサービスの提供に対する考え方

(ア) サービスの提供に関する基本的な考え方

(イ) 集会室等の利用に関する取扱いについて

(ウ) 活動の場を必要とする団体に対する相談、調整、助言等について

(ア) サービスの提供に関する基本的な考え方

横浜市の公共施設として、誰もが楽しく気持ちよく利用できるよう、公平・公正に管理運営することを基本としております。

また、コミュニティハウスが地域住民の活動と交流の場であることを意識し、幼児から高齢者まで誰もが気軽に利用できるように努め、地域の自主的な活動と相互交流を図るものであれば、広く利用を促してまいります。

また、自主事業等の広報手段として行政及び地元の「JCNよこはま」等とも、協力体制をとり、広く参加を呼びかけるとともに、コミュニティハウスのPRも図ってまいります。

なお、利用の制限については明らかに他の利用者の迷惑になる利用や営利活動など、最小限に止めています。

(イ) 集会室等の利用に関する取扱いについて

利用の機会についても基本的には公平・公正を旨としますが、自主事業から生まれたグループが引き続き活動を希望するなどの場合、一定期間優先的に利用を認めることで、サークルやグループが育つように支援してまいります。

(ウ) 活動の場を必要とする団体に対する相談、調整、助言等について

まずは、広くコミュニティハウスの存在と役割について、地域の多くの方々に認識して頂くことが重要であります。そのためには、地域代表である運営委員・町内会組織及び行政の広報等の協力を得ることにより、認知度を高めてまいります。

相談等につきましては、館長がいつでも気軽に対応します。

また、豊田地区センター及び、さかえ区民活動センター等とも連携を図り、積極的に対応してまいります。

○ 事業の実施に関すること

(ア) 自主事業計画に対する基本的な考え方

※具体的な自主事業計画については別紙事業計画様式3、4に記載してください。

(ア) 自主事業計画に対する基本的な考え方

○自主事業の実施にあたっては、地域のニーズを十分把握するとともに、年齢・性別等に偏らず、多くの住民が参加できるような事業を展開し、新しい地域コミュニティ団体、グループ等の形成を図っています。

○飯島コミュニティハウスの自主事業については、地域の特性等を考慮しながら、近隣の豊田地区センター及び他のコミュニティハウスの自主事業等を参考に、企画いたしました。

○地域の要望を反映していくため、自主事業時のアンケートの実施、館内に「利用者の声」の箱を設置するとともに、委員会の協力を得て、企画・実施しています。

○自主事業等を通して、サークル活動等の育成を図り、地域に密着したコミュニティハウスとなるよう努めています。

○ 施設の経営に関する考え方

(ア) 指定期間中の経営に関する基本的方針について

(イ) 効率的運営のための具体的な計画について

(ア) 指定期間中の経営に関する基本的方針について

長らく地域住民が熱望していたコミュニティハウスが西部方面に誕生するわけですので、「みんなに親しまれるコミュニティハウス」を目指しています。

経営面では他施設との一体的管理を行うことにより、経費節減を図りながらも、利用者サービスの向上に努めてまいります。

また、区役所の閉庁時間も開館しているメリットを生かし、「行政サービスへの積極的な協力体制」を図ることが利用者サービスにも繋がるものと考えております。

「区民に利用しやすい施設」を常に考え、1人でも多くの方に利用して頂き、自主事業を通して形成される自主グループの育成を支援し、地域コミュニティの醸成に寄与してまいりたい。

(イ) 効率的運営のための具体的な計画について

職員間のコミュニケーションを積極的に図るとともに、業務及び接遇等研修を徹底し、効率的かつ安定的な運営に努めてまいります。

また、施設を安定的に管理するために、永年培った経験により、廉価で堅実な施設管理業者と業務提携することにより利用しやすい施設サービスを図ります。

7 施設の運営に関する職員体制・情報保持等の考え方

- (ア) 職員の配置及び採用について
- (イ) 職員の研修計画について
- (ウ) 個人情報の保護の措置について

(ア) 職員の配置及び採用について

○職員の配置

- ・館長1名を配置する
- ・コミュニティスタッフ（9時～13時, 13時～17時, 17時～21時の3交替勤務）は、6名を配置し、館長の週休2日制及び夜間勤務に対応するローテーション体制とする。

○職員の採用

- ・当該施設の円滑な運営を図るために、生涯学習や地域活動等に意欲のある人材を採用します。
- ・館長は、コミュニティハウスの運営に意欲のある者を採用しています。
- ・コミュニティスタッフは地域性を考慮して、一般公募により採用します。
また、多くの地域の方々にコミュニティハウスの理解者を増やす意味からも、勤務年限は3年とします。

(イ) 職員の研修計画について

多様化するニーズに適応するためには、職員一人ひとりの能力向上は勿論のこと、利用者サービスに徹することが求められます。

- ・新採用した職員を対象に、業務内容・接遇・危機管理等の研修実施
- ・全職員に対し、年2回、接遇・人権・救命等の研修実施
- ・館長については、毎月開催する施設長会議の中で研修を行うとともに、関係団体が開催する研修にも随時参加させることで専門知識の確保に努めています。

(ウ) 個人情報の保護の措置について

「横浜市個人情報の保護に関する条例」及び平成17年4月1日から施行された「個人情報保護法」に基づき、適正に対処します。

特に、募集要項の中で示された、個人情報特記事項につきましても厳しく守ります。

コミュニティハウス利用者の個人情報の収集は必要最小限にとどめ、二次使用は一切行わず、団体が登録を取り消した場合はその段階で情報は廃棄する等、不要となった情報は速やかに廃棄します。

こうした考え方を全職員に徹底しています。

○ 緊急時対策について

- (ア) 防犯、防災の対応について
- (イ) その他、緊急時の対応について

(ア) 防犯、防災の対応について

○防犯対策

- ・防犯マニュアルを作成し、緊急時の対応の仕方を全職員に徹底し、適宜研修を実施することにより自覚を促しています。
- ・近隣交番との連携を日常的に行うことにより、緊急時の対応に備えるとともに、盗難等があった場合は速やかに通報します。
- ・夜間の警備等、警備会社と契約し、万全を期しています。
- ・施設賠償責任保険に加入しています。

○防火対策

- ・館長が防火管理者の資格を取得しています。
- ・防災計画、消防計画を作成し、年1回防災訓練を実施します。
- ・風水害等の対応についてはテレビ等の情報を的確に把握し、利用者の安全を第一に考え、区役所と調整を図りながら対応します。
また、特別避難場所等の対応には積極的に協力いたします。
- ・災害時の連絡体制を整備し、館長の適切な判断により対処します。

(イ) その他、緊急時の対応について

職員・委員会の緊急連絡網を整備し、緊急時の即応体制を図るとともに、施設協会・区役所との連絡体制も整備済みです。
また、警察署・消防署等とも日頃から連絡を密にしております。

飯島コミュニティハウス自主事業計画書

【平成20年度】

団体名 栄区区民利用施設協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
囲碁教室	一般 16 200	43,200	40,000	3,200	36,000	5,200	2,000
将棋教室	一般 16 200	43,200	40,000	3,200	36,000	5,200	2,000
ペン習字教室	一般 20 100	41,000	39,000	2,000	36,000	3,000	2,000
リース作り	一般 10 1000	56,000	46,000	10,000	36,000	18,000	2,000
省エネ講演会	一般 30 0	20,000	20,000	0	18,000	0	2,000
エコクラフト作り	一般・子供 15 0	13,000	13,000		12,000	0	1,000
凧作り大会	一般・子供 15 0	15,000	15,000	0	12,000	1,000	2,000
ベビーヨガ	乳児とその母 30組 100	40,000	37,000	3,000	36,000	2,000	2,000
紙しばい	未就園児とその母 30組 0	50,000	50,000	0	48,000	0	2,000
9事業		321,400	300,000	21,400	270,000	34,400	17,000

※事業ごとに別紙に記載してください。

飯島コミュニティハウス自主事業別計画書

【平成20年度】

団体名 栄区区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
囲碁教室	<p>目的 多くの人と囲碁を楽しみ、お互いの交流を深める。</p> <p>内容 初級者を対象とし、囲碁のルール、簡単な定石を学ぶ。</p>	6月 4回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
将棋教室	<p>目的 将棋の棋力が同じ程度の人同志が対戦することで交流を深める。</p> <p>内容 初級者を対象とした将棋教室を開き、ルール、簡単な作戦を学び棋力の同程度の人と対戦する。</p>	5月 4回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ペン習字教室	<p>目的 普段、なかなか練習できないペン習字を習うことにより、簡単に字が書けるようになり、気軽に知人に手紙を書けるようにする。</p> <p>内容 ペンを使っの正しい字の書き方を学び、交流を広める。</p>	10月 4回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
リース作り	<p>目的 リース作りを通して西欧の伝統工芸の深さを知る。</p> <p>内容 リース作りにより、楽しさおもしろさを学ぶ。</p>	11月 4回

飯島コミュニティハウス自主事業別計画書

【平成20年度】

団体名 栄区区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
省エネ講演会	<p>目的 地球温暖化への理解を深め、自分で出来ることがあるかを考える。</p> <p>内容 省エネセンターの職員に夏向けと冬向けの講演を依頼し理解を深める。</p>	6月、10月 2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
エコクラフト作り	<p>目的 廃品の利用を如何に行うかを考える。</p> <p>内容 牛乳パックで小物作りを行う。</p>	8月、1月 2回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
凧作り凧揚げ大会	<p>目的 凧作り、凧揚げの楽しさを知り、地域の人と交流を深める。</p> <p>内容 地域の先生に凧作りと習わしなども教えてもらう。凧揚げについても教授してもらう。 凧作り、凧揚げを通じて子供、大人の交流を深める。</p>	12月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ベビーヨガ	<p>目的 子育て中の親の健康について学び親子の情を深める。</p> <p>内容 0.5歳から1歳半ぐらいまでの子供と母親が健康体操をおこない親子の健康の向上と親密度を高める。</p>	7月 4回

飯島コミュニティハウス自主事業別計画書

【平成20年度】

団体名 栄区区民利用施設協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
かみしばい	<p>目的 未就園の子供と母親への支援する。</p> <p>内容 昔ながらの紙しばいに音楽をつけた楽しいかみしばいを就園前の子供と母親が見る。</p>	5月、10月 4回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

事業名	目的・内容等	実施時期・回数

平成20年度

収支予算書

横浜市飯島コミュニティハウス

栄区区民利用施設協会

平成20年度横浜市飯島コミュニティハウス収支予算書

収入の部

科目	指定管理料			
指定管理料	12,241,000			
利用料金収入				
自主事業収入				
雑入				
印刷代				
自動販売機手数料				
その他()				
その他()				
その他()				
収入合計	12,241,000			

支出の部

科目	指定管理料			
人件費	6,613,000			
給与・賃金	5,914,000			
社会保険料	513,000			
通勤手当	156,000			
健康診断費	24,000			
勤労者福祉共済掛金	6,000			
事務費	867,000			
旅費	30,000			
消耗品費	337,000			
会議賄い費	10,000			
印刷製本費	10,000			
通信費	250,000			
使用料及び賃借料				
備品購入費	100,000			
図書購入費	50,000			
施設賠償責任保険	10,000			
職員等研修費	30,000			
振込手数料	10,000			
リース料				
手数料				
地域協力費				
その他(諸費)	30,000			
事業費	300,000			
自主事業費	300,000			
管理費	3,680,000			
光熱水費	1,016,000			
電気料金	876,000			
ガス料金				
水道料金	140,000			
清掃費	378,000			
修繕費	239,000			
機械警備費	454,000			
設備保全費	1,593,000			
空調衛生設備保守	399,000			
消防設備保守	116,000			
電気設備保守	485,000			
害虫駆除清掃保守	130,000			
その他保全費	463,000			
共益費				
公租公課	321,000			
事務経費	460,000			
支出合計	12,241,000			

差引	0			
----	---	--	--	--